

委員長対談～萩原脩さん(笹目5丁目・町会長)をお招きして～

現在、「オール」を最も理解してくださっているのが、中島委員長も住んでいる笹目5丁目です。われわれ運営委員会も学ばせていただいています。そこで、町会長である萩原脩さんに、町会での取り組みについてお聞きしました。

「お互いさま」の気持ち  
町会活動を楽しむ。

中島 「オール」へのご理解、ありがとうございます。笹目5丁目では着々と浸透しているようで、ありがたいことです。先日第2回目の説明会で、いち早く「推進委員会」を立ち上げていただいたこと、大変うれしく思っています。

萩原 それは、住民の皆さんのやる気があるからだと思います。笹目5丁目をよくしよう、もっといい町にしようという気持ちの表れだと思うんですね。それに、いいこ



第2回目の説明会で推進委員会が立ち上がりました！

とをしようとしているんです。もっと積極的にやっていたらいいじゃないですか。

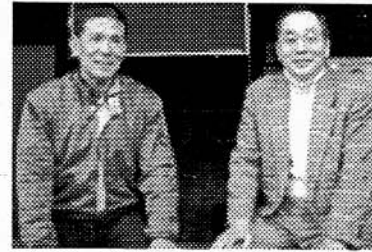
中島 ありがとうございます。皆様のご理解があつてのことですが、特に町会長にはご理解いただいていますね。そして、もうイベントをやっていたかとお聞きしました。ありがたいことです。

萩原 「推進委員会」の世話人である萩原和夫さんを中心に、2月14日(土)に田舎饅頭の作り方とロープの結び方を皆さんと学ぶことにしました(終了)。

中島 面白そうですね。

萩原 誰にでもできる日常的なことを、教えたり教えてもらったりして、コミュニティが広がっていくといいですね。「あの人、こんなことが上手なんだ」というような発見もありますからね(笑)。

中島 たくさんの方々に来ていただける



萩原町会長(左)と中島委員長。

とうれいんですね。実際、さまざまな形で「オール」が流通しているんですが、こういうイベントがあると、「使ってみよう」と思ってもらえるでしょうからね。

萩原 そう、使ってもらわないと、よさはわからないと思います。1回でも使ってもらえるといいですね。そこで「お互いさま」という気持ちがつながれば最高じゃないですか。こうしたことを通して、町会活動がどんどん楽しくなっていくといいですね。

中島 そうですね。町会長、今後ともよろしくをお願いします。

オールを使おう

●こが屋文具

川岸・さつき通りにある「こが屋文具」(TEL442-4754・FAX445-1473)では、「オール」でサービスが受けられます。  
▼通常のお買い物で「戸田オールカード」のポイント、エイト券1枚(またはフォア券2枚)で8倍、フォア券1枚で4倍進呈します。1回のお買い物で1枚使用できます。▼名刺・封筒・はがき印刷で「こが屋プリント」をご利用の方に限り、エイト券1枚(またはフォア券2枚)で30%引き、フォア券1枚で15%引きします。1回に1枚使用できます。

●カフェ・マパス

戸田市役所近くの「マパス」(上戸田1-15-5・TEL443-9131)は、木下和子さん&ときわさん母娘もてなしてくれる自宅カフェ。コスタリカ産のボルカンアスールという有機栽培の豆を使ったコーヒー(350円)は、ほどよい苦みと酸味で人気があります。このコーヒーのおかわり(200円)が、「オール」で割引になります。フォア券1枚で100円に、エイト券1枚で無料に(おひとり様、1回につき1枚)。市役所や文化会館の帰りにぜひ立ち寄ってみてください。



ときわさん(右)はボソバグループ「ドイスマパス」で活躍する歌手です。

●スプリング・オール・ライブ・O・TO・DA

O・TO・DA(オープンスタイルミュージック戸田)は、戸田を音楽のある明るい街にしよう、音楽でコミュニケーションをはかろうと、毎週日曜日の午後1時から戸田公園駅前で開催されているコンサート。企画、運営も有志ボランティアが行っています。今回のイベントには、昨年9月7日のスタート以来、出演したアーティストが集結します。

▼2004年4月3日(土)開場12:00 開演13:00

戸田市文化会館にて  
※入場料1000円が「オール」で割引に。  
お問い合わせ/戸田オール事務局(TEL421-3709・コンパル1階)



いろんなジャンルの音楽が楽しめます。

地域通貨のあるまち

第2回 東京都板橋区高島平「にこ」

高島平は、戸田市とは荒川をはさんだお隣の街です。現在、地域住民の有志と大学生で構成される「高島平地区小地域ネットワーク」が、「にこ」という地域通貨を発行しています。

もともと、公開講座などを開催し、そこから歩道際の花壇づくりの「しゃべる倶楽部」「カーペンターズ倶楽部」「にこにこ硬式テニス倶楽部」「陶芸倶楽部」「リフォーム倶楽部」など地域に密着した活動を展開しており、この

中で着実に育った“輪”をつないでいこうとするものです。

「にこ」が導入されたのは、平成13年10月。16年6月から商店も参加しています。1時間あたり「100にこ」が基本単位です。最小単位は「10にこ」。マッチグリッドの内容は「オール」と



ほとんど同じです。特筆すべきは、中



地域通貨の先輩「にこ」の皆さんから、交流会で貴重なお話をうかがいました。

学校の地域開放教室に事務局を設置して、中学校の先生・生徒と連携している点です。

先日、「オール」運営委員会と交流会を開きました。荒川が取り持つ縁で、「にこ」と「オール」が交流できる企画が作れるといいと考えています。

活動報告

●美女木1丁目女性部会

昨年12月、美女木1丁目女性部の方々が「オール」の会員になってくれました。昨年、町会会館を改築した際に、それまで使っていた什器・備品がなくなってしまったので、皆さんで持ち寄ることになり、そのお礼として「オール」を利用したいとのことでした。その後も、組織的に参加していただき、自主運営してくれています。

1月には、武蔵浦和で行われた女性部の新年会にて、改めて「オール」の説明をさせていただきました。その際、現在までの事例発表がありました。今後も、よろしくお願いします。



皆さん、積極的に「オール」を使っているようです。

●オールDEバザー

昨年12月14日(日)にコンパルで「オールDEバザー」を開催しました。老若男女約300人のかたに参加していただき、ありがとうございました。バザーのほかにも、姉妹都市・福島県大信村の産直野菜の販売、オールゲームの体験など、バラエティに富んだ内容で、楽しいひとときを過ごしました。バザーの出品数は1000点を超え、衣類を少々残してほとんどが売れました。当日はテレビ埼玉の取材も入り、1月放送の「ふれあい戸田」で紹介されました。ご覧いただけましたか?



大信村から届いた産直野菜は、即、完売でした。

スタッフ通信

- 戸田オールが地域づくりの媒体役にしっかりと位置づけられたら良いなあーと、思っています。(関口)
- 現在、全国で300以上の地域で地域通貨が使われているとのこと。その中に「オール」が入っているというのは、なにか感慨深いものがあります。(安部)
- 「地域通貨にこ」との交流会で代表の堀口さんから、独居老人を地域で不安のない安全な生活を営めるように援助の輪を作ろうと活動を始めたそうです。それが「大きなお世話だ!」と撥ね付けられ大失敗に終わったそうです。いやー!参考になりました。(川谷)
- 昨年は私にとって「ボランティア元年」でした。といっても「ボランティアって何?」段階です。何ができるかわからず、でも以前から興味があった地域通貨と、オールの公募がマッチして参加しました。休日とアフター5しか時間がありませんが、汗を流すの体も頭もいいと思います。体は年のせいか、ややくたひれてはいますが...よろしく願いいたします。(西塔)
- 「オール」が戸田に生まれて、やっと伝い歩きを始めました。私たちの手を借り、つまづきながらも前に進もうとしています。これからが楽しみです。(高本)
- ぬかるみにはまった車を動かすには、最初に集中してみんなで力を合わせるしかない。動き始める最初の1回転こそ大切だ。動き始めればなんとかが自転していくのがそれぞれ自律した組織だという意味で、地域通貨にも例えられそうです。(山中)
- 早いもので試験運用も残すところ2ヶ月を切りました。事務局の仕事の割には、遅々として進まない現状に、残りの日々をいかに有効に過ごしていくか、苦悩の日はまだ続きます。(長岡)
- もうすぐ桜の季節ですね。お花見フリークの私は、小さなつぼみの頃から菖蒲川沿いを毎日チェックに行きます。風で落ちた小枝を拾ってきて、家で花開かせるのも、楽しみのひとつ。道満の桜も、葉桜になるまで何度も見に行きます。(荒川)

皆さまからのおたよりやFAXをお待ちしています。その他、ご意見、ご感想などもどしどしお寄せください。